



## 綾ユネスコエコパーク まちづくり協議会の活動

平成26年に発足したまちづくり協議会は、ユネスコエコパークの3つの機能のひとつである「経済と社会の発展」に基づき、地域住民主体の持続可能な地域づくりを実現しようとして、約30人のメンバーが3つのグループに分かれて活動を続けています。



自然体験・環境学習グループは、自然体験の大切さを広めるため、昨年8月に入野橋公園で親子向けの自然体験キャンプを実施し、魚のつかみ取りや空き缶を使った炊飯、キャンプファイアなどを行いました。今年度も自然体験が楽しめる場所を新たに探し、キャンプを企画します。また、トレッキンググループの開設を目指し、綾南川左岸にある川中神社の旧参道を歩く計画です。

商品開発グループは、規格外の農産物を活用しようと町内産の乾燥野菜と果物を使って、ふりかけとみそ玉を試作。これから改良を重ね、町内の飲食店などにメニューとしての提供や販売を提案する予定です。また、乾燥野菜を使用した別の加工品の試作も始まっており、商品化の実現に

向けて活動が進んでいます。

体験・おもてなしグループは、「綾ならではのおもてなし」を考えるにあたり、町内の宿泊施設の利用者に対しアンケートを実施しました。今後はその結果を分析し、イオンの森（割付町有林）を活用したおもてなしや里山散策コースの開設などを提案する予定です。

協議会の活動に興味のある人、参加を希望する人は事務局へお問い合わせください。

■問い合わせ先／

綾ユネスコエコパーク推進室  
☎77-3482



## column

### アズキガイ

大きさも色も小豆くらいの陸産の貝類。殻の入り口にはフタがついており、カタツムリの仲間の中でもタニシに近い種類です。

1個体だけが見られることは少なく、数個体が集まって発見されることが多いです。落葉や倒木の下、古木の根元など、やや湿気の多い場所を好んで生活しています。綾では、森の中だけでなく、町中の公園などでも石の下や木についているのを見ることが出来ます。アズキガイにとっては快適な環境なのでしょう。

まだまだ謎の多いカタツムリの仲間たち。見つけたらじっくり観察してみるのがよいかもしれません。

